



大阪市立 桃谷中学校

校長名 原口 貴美子

所在地 〒544-0033 生野区勝山北3-13-44

電話 06-6712-0017 FAX 06-6712-0413

URL <http://swa.city-osaka.ed.jp/weblog/data/j67248103/>



教育目標

自律した人間として主体的に行動し、多様な人々協働しながら新たな価値を創造する生徒を育成する。

重点目標

- 一人ひとりに応じた学力向上にむけて授業の創造に努める。
- 夢や目標を持って挑戦するとともに、互いの違いを認め、協力し合える集団を育てる。
- 多様な教育活動を展開し、家庭・地域との連携を一層深める。

めざす生徒像

お互いに認め合い、助け合い、高め合う生徒

令和3年度全国学力・学習状況調査

● 平均正答率 (%)

国語	数学
65	54

● 結果概要

【国語】平均正答率は65%で、大阪市平均より4%・全国平均より0.4%高い。しかし、全国と比較して「読むこと」領域において、平均正答率が4.5%下回っている。

標準服

有



校訓

自律 協働 創造

教育方針

夢と志を持って可能性に挑戦し、人生を切り拓くことができる生徒を育てる。

令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

● 種目別平均値 ※持久走と20mシャトルランのうち、20mシャトルランを選択して実施した。

性別	握力 (kg)	上体起こし (回数)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	持久走 (秒)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ポール投げ (m)	体力合計点
男子	34.19	27.39	44.09	53.24	—	80.94	7.66	205.94	21.45	46.75
女子	24.83	25.70	45.92	54.98	—	49.78	8.79	180.96	13.15	51.50

● 結果概要

全国平均と比較して、男子は全ての項目で上回った。女子は長座体前屈・20Mシャトルラン以外は上回った。

● 自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

生徒一人ひとり、特に運動嫌いの生徒の運動に対する意識や興味が高まったことが考えられる。授業では、運動嫌いの生徒に着目し、運動に主体的に取り組む姿勢を育んできた。課題としては、今まで以上に運動の必要性や、運動能力向上のための専門的な知識を理解させ、生徒自身が運動に対する興味や自信が持てるよう授業研究に取り組んでいく。

卒業後の進路

過去3年間で進学者数の多い学校を、国公立・私立別に五十音順に記載しています。学校名の後ろに過去3年間の進学者数の累計を記載しています。

過去3年間の卒業生数	令和3年度	95	令和2年度	107	令和元年度	85
------------	-------	----	-------	-----	-------	----

【国公立】

芦屋 阿倍野 (5) 生野 (4) 生野工業 (8) 生野支援 泉尾工業 市岡 (2) 茨木工科大学 (2) 今宮工科大学 (5) 扇町総合 大阪ビジネスフロンティア (12) 大阪府教育センター附属 (3) 大阪府立大学工業 大阪わかば (勝山・桃谷) 大手前 (2) 柴島 (2) 工芸 (2) 高津 (5) 港南造形 御所実業 (奈良) (2) 咲くやこの花 清水谷 (3) 住吉 (12) 成城 (2) 大正白根 (3) 九まがわ支援 鶴見商業 (3) 天王寺 (5) 西 (3) 西成 (3) 日新 (東大阪) (2) 豊芸 野崎 (2) 花園 (3) 東住吉 (2) 東住吉総合 (4) 東淀川 東淀工業 布施 (2) 布施北 (2) 布施工科大学 (8) 松原 三田丘 南 都島工業 桃谷 (通信制・定時制夜間) (6) 八尾 (2) 八尾北 八尾翠翔 夕陽丘 淀商業

【私立】

アナン学園 飛鳥未来 あべの翔学 (2) 石見智翠館 (島根) (2) 上宮 (7) 追手門学院大手前 (2) 大阪 大阪借借学園 (4) 大阪学芸 (10) 大阪産業大学附属 (4) 大阪商業大学 大阪情報ビューティ 大阪カレッジ・ミュージック 大阪体育大学浪商 大阪電気通信大学 大阪桐蔭 (9) 大阪夕陽丘学園 (9) 大阪YMCA国際 尾道 (広島) (3) 関西福祉科学大学 京都成章 (京都) 近畿大学附属 (9) 金蘭会 金光藤蔭 (6) 四天王寺 四天王寺東 (2) 常翔学園 (5) 城南学園 昇陽 精華 清明学院 大商学園 太成学院大学 高川学園 (山口) (2) 帝塚山学院 天理 (奈良) (2) 東海大学付属大阪仰光 (2) 東朋 浪速 日本航空 (石川) 阪南大学 東大阪大学敬愛 (2) プール学院 報徳学園 (兵庫) (2) 明浄学院 桃山学院 (5) 八洲学園 (2) ルネサンス大阪 (2) YMCA学院 海外現地校

校長先生のメッセージ

本校は、平成31(2019)年4月、学校再編によりもと勝山中学校ともと鶴橋中学校が統合して新たに開校した学校です。両校の約70年の伝統ある歴史をふまえ、地域、保護者の皆様の熱いご支援を受けて、「桃谷中学校」という校名、校歌、標準服などを生徒自らが最終的に選定しました。桃の花に鶴の羽をデザインした校章を考えたのも生徒たちです。さらに、生徒たちが主体的に開校準備段階から交流活動に取り組み、現在も生徒会を中心に良い学校づくりを進めています。

2001年に姉妹校提携した上海市甘泉外国語中学との国際交流活動や、キャリア教育の一環として取り組んでいる「ものづくりのまち生野」について学ぶ活動などは、本校の特色ある取組です。このように、地域と協働した多様な体験活動を推進し、地域に貢献できる、そしてグローバル社会で自分らしさを発揮して活躍できる子どもの育成をめざします。

運営に関する計画

● 計画のエッセンス

将来を見据えながら、高い志を持って主体的に学びに向かい、自らの個性や能力を伸ばすことができる生徒を育成する。そのため、挨拶やルールを守ることの大切さを学んで規律ある学校生活を送り、キャリア教育をとおして自己有用感の醸成に努める。地域、保護者のご支援に支えられ、教職員一丸となって「チーム桃中」で教育活動に取り組む。

● 中期目標、年度目標等

【安全・安心な教育の推進】

○年度末の校内調査(生徒アンケート)における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を80%以上にする。

○年度末の校内調査(生徒アンケート)における「挨拶や正しい言葉遣いができる」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と回答する生徒の割合を90%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○中学生チャレンジテストにおける国語および数学の平均点の対前年比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント向上させる。

○年度末の校内調査(生徒アンケート)における「授業はわかりやすい」と回答する生徒の割合を80%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

○学習者用端末を活用した自学自習の課題学習を週1回実施する。
○学校・地域・家庭の連携による取組を実施し、生徒の主体性を育成する。

「特色ある学習活動」および「家庭・地域等との連携」

特色ある学習活動

● 人権教育

本校の人権教育は、「平和、障がい者、国際理解、性教育」の4つの柱を立てて、違いを認め人権を尊重し合いながらともに生きる教育を推進しています。特に、「性・生教育」としてLGBTなどマイノリティに関する学習に取り組んで、第2回「大阪市性の多様性尊重大賞」の入賞を受賞しました。



特色ある学習活動

● 部活動

本校では運動部が7部、文化部が4部活動しています。学級や学年の枠を超えて同好の生徒が自主的・自発的に集い、顧問の指導のもとで個人や集団としての目的や目標を持ち、切磋琢磨することを通じて、人間関係の大切さ、組織を機能させることの重要性を学んでいます。



家庭・地域等との連携

● 国際交流推進事業

国際交流推進委員会を勝山・東桃谷地域との連携のもと立ち上げて、平成13(2001)年7月12日、中国上海市甘泉外国語中学と姉妹校提携を調印しました。隔年ごとの短期交換留学や作品交換などを通して交流を深め続けています。また、本事業の一環として地域行事となっている「桃中祭」を開催し、生徒の主体的な活動を推進しています。



歓迎式(訪日)



授業体験(訪中)

家庭・地域等との連携

● キャリア教育「ものづくりのまち生野」に学ぶ

生野区役所の企画「IKUNO×ものづくり×ICT 次世代の職業体験プログラム」に取り組んでいます。地域のものづくり企業に学んで、オリジナル商品を開発し実際に販売するという新しいキャリア教育に取り組み、職業観や知識を広げ自分の生き方を考えます。



企画提案 デザイン画

